

## 《平成24年度 平塚市住居表示審議会》 会議録

日時 平成25年3月21日(木) 午後2時00分～午後2時45分  
場所 旧横浜ゴム平塚製造所記念館 「八幡山の洋館」第2会議室  
出席者 <委員>  
山原委員, 数田委員, 出縄委員, 福島委員, 磯村委員, 小泉委員(順不同)  
(委員8名中、6名出席)  
<平塚市>  
池谷まちづくり事業部長  
まちづくり事業課 石田課長, 中戸川課長代理, 水嶋主任, 河野主事  
傍聴者 0人

### 1 開会

### 2 正副会長の選出 (委員の互選により、会長:出縄委員、副会長:小泉委員)

(事務局から委員の1/2以上の出席により会議が成立している旨の報告)

(事務局から傍聴者ない旨の報告)

### 3 議事事項

#### (1) 平塚市住居表示整備事業について

資料:平塚市住居表示整備事業について

石田課長がパワーポイントを使っての説明。

(以下、質疑応答要旨)

#### 【委員】

- ・住居表示実施を現在検討中の真田西部地区について、町の区域・町名(案)を住居表示審議会に諮問するのは、いつ頃になるか。

#### 【事務局】

- ・ゆっくり、じっくり進めていこうという意見があり、現在、地元の方に丁寧に説明しながら進めている。地元の意見を聞きながら進めているため、諮問時期は来年度以降としかお答えができない。しかし、地元の方も前向きに進めようという気持ちを持っていただいている。

#### 【委員】

- ・私も慎重に進めていく必要があると感じている。アンケートを2度実施している中で、実施に反対の方が減ってきている。しかし、3割の方は実施に賛成していない。現時点で賛成していない方の意見は、どういった意見が多いのか。

#### 【事務局】

- ・現時点での意見ではないが、2度のアンケートの中では手続きの大変さをあげる方が多かった。検討協議会の委員からも、少しでも手続きの煩雑さが解消すれば、賛成に考え方が変わるのではないかと、という話も出ている。そのため、職員が地元に出向いて、その場でできる手続きはないか等、模索しているところである。

【委員】

・必ずしも25年度内実施ではなく、じっくり、丁寧に地元の方が納得するように進めていただきたい。

【委員】

- ・町の区域・町名の決定に当たり、今後アンケートの実施予定はあるか。
- ・予定があるのであれば、それはいつ頃か。

【事務局】

- ・町の区域を決めた後、いくつかの候補から町名を絞ることになると考えられる。その際に、地元の意向調査は必要と考えている。方法は決まっていないが、町の区域・町名がある程度固まったタイミングで実施したいと考えている。

(2) その他

(事務局から)

平塚市附属機関設置条例の制定に伴う、住居表示審議会条例の廃止及び規則の制定について

(内容)

平塚市附属機関設置条例の制定により、現行の住居表示審議会条例が廃止され、住居表示審議会の運営に関して必要な事項は、平成25年4月から平塚市附属機関設置条例で規定することとなる。なお、設置の根拠となる条例は変更となるが、内容は現行条例をそのまま引き継ぐこととなる。

4 閉会

以上